

冬季オリンピック・パラリンピック招致

スポーツの力で 持続可能な社会と 共生社会の実現へ

- ◆ 札幌市は1972年に続き、2回目の冬季オリンピック、そして初の冬季パラリンピックの招致に取り組んでおり、JOCにおいて、**2030年オリンピック冬季競技大会の国内候補地に決定**しています。
- ◆ 2030年はSDG sの目標達成年であり、大会招致を契機として、先端技術の活用による**スマートシティ**や脱炭素社会など**持続可能な社会**と、ハード面でのバリアフリー化や心のバリアフリーの推進といった**共生社会の実現**を目指します。
- ◆ いただいた寄附は招致経費や競技施設整備費等に活用させていただきます。

SAPPORO 2030

【連絡先】

札幌市スポーツ局招致推進部調整課

電話番号：011-211-3042 メールアドレス：olypara-chousei@city.sapporo.jp

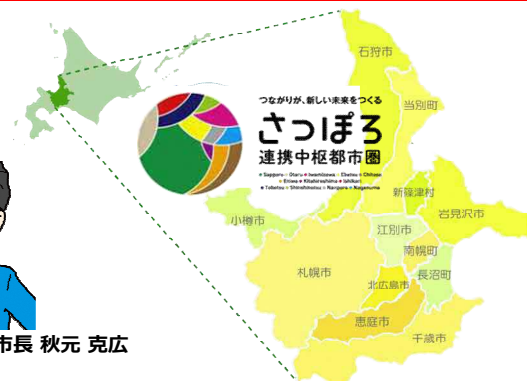
さっぽろ圏「ひとづくり」プロジェクト（さっぽろ連携中枢都市圏）

Why Sapporo Metro Area Partnership?

- ✓ 人口は北海道の約半分260万人で全国最大
➡ **育つ「ひと」がたくさん！**
- ✓ 豊かな大自然、空港や港、北海道新幹線、大学などの集積
➡ **成長・発展につながるハイポテンシャル！**
- ✓ 生まれたばかり まだまだ未熟なさっぽろ圏
➡ **御社とともに考えていきたい 未来の圏域づくり！**



連携中枢都市 札幌市長 秋元 克広

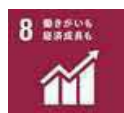


※Sapporo Metro Area Partnership = さっぽろ連携中枢都市圏

How Project?

※取組はあくまで一例です。皆様からのアイデアをお待ちしています！

- **「まち」で活躍する「ひと」を増やしたい！！**
 - 「未来を担う「若者」の奨学金返還を支援（食、観光、環境、保育など）」
 - 「女性」や「シニア」の活躍を推進
- **「まち」の将来を担う「ひと」を育てたい！！**
 - 「学生」たちが地域に行って課題を解決
 - 「子ども」たちに芸術鑑賞や体験の機会を提供
 - 起業を目指す「若者」を支援
- **「まち」の暮らしを支える「ひと」を増やし育てたい！！**
 - 「周産期医療に携わる方」のスキル向上
 - 「介護や障がい福祉サービスに携わる方」の確保・定着



【連絡先】

札幌市まちづくり政策局政策企画部企画課広域連携担当 電話番号：011-211-2281 メールアドレス：ki.kikaku@city.sapporo.jp